

発行 小松高校ライフデザイン科

秋の気配

朝晩は涼しく感じるようになり、やっと秋の訪れを感じられるようになりましたね。今年の体育大会や小松高祭（文化祭）も感染症対策をはじめとした制限が多い中、趣向を凝らして開催していきます。

本校3年生にとっては、いよいよ受験シーズンのスタートです。オンラインでのオープンキャンパスや説明会なども利用して、コロナ禍での試験対策にも気を引き締めて頑張っています。

中学生の皆さんも進路実現に向かって、実りある2学期にしましょう！



<体育大会>

被服製作技術検定和服2級

2年生が被服製作技術検定和服2級に挑戦しました。甚平（じんべい）を3時間で仕上げます。甚平づくりの難関部分は『えり』と、1時間以上かかる『耳ぐけ』です。丁寧に、そしてスピーディに仕上げられるよう、放課後を使って手順の確認や手縫いの練習を重ねて本番に臨みました。



地域産業視察（タオル美術館・桜井漆器会館）

【地域協働事業】

「生活産業基礎」の授業で、今治市のタオル美術館と桜井漆器会館の視察に行きました。タオル美術館ではタオルの製造工程を、桜井漆器会館では桜井漆器の歴史や漆の特徴を説明していただき、作業工程を見学させていただきました。タオルも漆器も現在まで技術が継承され、各家庭の生活用品として活用されているだけでなく、進化を遂げながら愛媛を代表するブランド商品や伝統工芸品となっています。

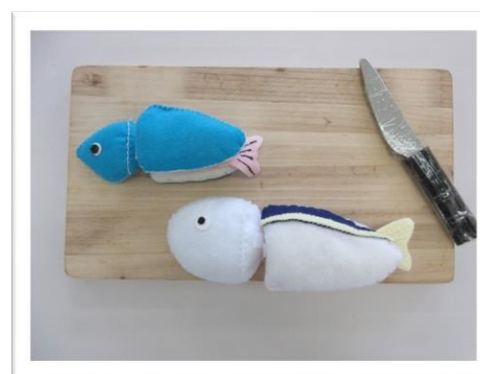


魚食の普及活動に向けて

【地域協働事業】

子どもたちにもっと魚を好きになってもらいたいと思い、2種類の知育教材を作りました。一つは、魚釣りゲームです。裏面に魚の名前が書いているので、名前も覚えられます。もう一つは、あじの三枚おろしができるままごと玩具です。保育所・幼稚園実習で子どもたちと一緒に遊び、少しでも魚に興味を持ってもらえたらうれしいです。コロナ禍でなかなか実現できませんが、訪問できる日が待ち遠しいです。

つり上げてみよう！



身が二枚、骨が一枚で三枚おろし

椿の普及活動に向けて

【地域協働事業】

椿の普及活動に向けて準備を進めています。椿の水引をつけたマグネット、消しゴム判子で作った椿を押したメモ用紙、ステンシルで椿をデザインしたコルクコースターやバッグなど、椿をモチーフとした作品を製作しています。自分たちでデザインを考え、試作を繰り返します。とても時間がかかりますが、できあがったときには達成感があります。地域の皆さんの手に届くように頑張ります。

